

『愛されること』 作：ポチ子

『愛されること』 作：ポチ子

愛されることも才能ね。

可愛いだけ、

優しいだけ、

それだけじゃいけない。

それだけじゃ愛してもらえない。

でも、それだけでも愛されてる子もいるじゃない。

ねえどうしてって聞いても、

愛してくれない人たちは言い訳ばかり。

でもね、

それは私に愛される才能がないからだ。

愛されるのには訳がある。

そんなの、嘘。

あの子には才能があった。

ただそれだけよ。

だからいくらどうしたって、

私が愛されることはない。

幸せそうなあの子を、

醜い顔して睨むしかないのよ。